

誰一人取り残さないための学力向上アクションプラン

令和 7 年 5 月 1 日現在 江戸川区立西小松川小学校

全国学力・学習状況調査		
A・B層の割合		
年度	国語	算数
令和 8 年度の目標	65.0%	65.0%
令和 7 年度の目標	60.0%	60.0%
令和 6 年度の結果	56.2%	46.4%
令和 5 年度の結果	64.1%	65.6%

令和 6 年度江戸川区学力調査結果		
A・B層の割合		
学年	国語	算数
第 6 学年	48.8%	51.2%
第 5 学年	56.7%	55.3%
第 4 学年	69.1%	71.6%
第 3 学年	65.8%	59.5%

	目標達成に向けた取組		
	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
	学校全体の取組	・ 話の聞き方、発表の仕方、ノートの書き方などの学習規律に関わる指導を全校で統一して行い、学び合いの素地を作る。 ・ 各教科で二人組での対話や 3～4 人でのグループ学習を授業の中で取り入れ、多様な他者と協働して学習が進められるようにする。 ・ ドリルパークに毎日 10 分以上取り組む。	・ 「ゲームや SNS、動画視聴に関する時間」を家庭で決め、学習習慣が定着するようにする。 ・ 5 年生以上で自主学習の方法を提示し、自主的に学習が進められるように継続して指導する。 ・ デジタルドリルを活用し児童が家庭での学習に取り組みやすいようにする。
	特に支援が必要な児童・生徒への手だて	・ 放課後算数補習教室を活用して算数の基本的な知識・技能を習得させる。 ・ デジタルドリルを活用し、児童一人一人の習熟度に合わせた学習課題を提示する。	・ 家庭学習の内容を具体的に指示をしたり、個人の能力に合わせた学習量にしたりする。
成果指標	・ 「読書科」との関連を意識した探究学習を学期に 1 回は取り入れる。 ・ 探究的な学習過程の板書カードを使用した学習を毎日実施している。	・ 「全校一斉算数テスト」での合格者を年度末まで 80% 以上にする。 ・ 「全校一斉漢字テスト」での合格者を年度末まで 90% 以上とする。	・ 「学年×10+10分」以上の家庭学習の習慣を 80% 以上の児童に身に付くようにする。